

加九十九里町 議会だより

開かれた議会をめざす

創刊号

令和元年9月1日発行

目次

- ◆ 創刊にあたってのあいさつ、委員会紹介 …… p2～4
- ◆ 6月定例会審議結果 …………… p6
- ◆ 一般質問 …………… p8～14
- ◆ 議会活動報告 …………… p15

表紙

「片貝海岸 日の出」
写真提供者「九十九里町写真会」

創刊にあたって



議長
浅岡 厚

町民の皆さまにおかれましては、日頃から町政ならびに議会活動に深いご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。また、さまざまな活動を通じ地域の振興および町の発展にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

町議会では、皆さまにわかりやすく、機能的で親しみの持てる開かれた議会とするため、2つの特別委員会を設置し協議を重ねてまいりました。

議会改革推進特別委員会では、議員定数の見直し(2人削減)および費用弁償制度の廃止を議員発議により条例改正いたしました。

地域社会情勢などを考慮いたしますと、まだまだ改革すべき点は多々あることと十分認識しておりますので、引き続き町民の皆さまのご意見を伺いな

がら、より良い方向に進めるよう議会一丸となり努力してまいります。

議会広報特別委員会では、広報くじゅうくりに掲載される議会報告でしか町民の皆さまにお知らせできなかった議会の活動を、詳しく報告できるような議員自ら編集発行する広報紙を年4回発行し、お配りさせていただきます。

配布に際しまして、各自治区長をはじめ関係者の皆さまにはお手を煩わせませんが、趣旨をご理解いただきご協力頂けますことを心よりお願いいたします。

結びに、私も議員一同これを機に身近で開かれた議会を目指し、町民の皆さまのご期待に應えるため全力で取り組んでまいります。更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。「九十九里町議会だより」創刊号発行のあいさつといたします。



議会広報特別委員会
委員長
谷川 優子

議会広報特別委員会は、平成29年10月31日九十九里町議会広報の編集および発行に関する調査研究を行うことを目的に設置され、議会だよりの発行、インターネット議会中継の配信について議論を重ねてまいりました。

この度、開かれた議会への取り組みとして令和元年第2回定例会、6月議会分から年4回の定例会ごとに「九十九里町議会だより」を発行することとなりました。

親しまれ、わかりやすい紙面づくりに努め、議会の情報および活動を広く住民の皆さまにお知らせいたします。

議会だよりを通して、今まで以上に議会および議会活動に関心を寄せていただけるよう編集してまいります。

委員会を紹介します

総務常任委員会



荒木委員長

総務常任

委員会の担当する職務は、主に行政部門における「総務課」「企画

財政課」「税務課」「住民課」「出納室」「選挙管理委員会」「議会事務局」など、他の常任委員会に属さない事項に関する所管業務の事務の調査および議案、陳情などの審査を行います。

当委員会における取り組みは、消防・防災、町の総合計画、ふるさと納税、税務、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金など多方面にわたる活動となります。

委員長 荒木かすみ

副委員長 佐久間一夫

委員

石橋 和雄 鈴木征四郎
高橋 功 浅岡 厚

教育福祉常任委員会



中村委員長

教育福祉

常任委員会の担当する職務は、主に行政部門における「教育委員

会事務局」「健康福祉課」「社会福祉課」に関する所管業務に属する事務の調査および議案、陳情などの審査を行います。

子育て支援、学校教育、生涯学習、病院事業など身近な問題を所管し、少子高齢化が進む中での、教育施設の統廃合、子育て支援、社会福祉の充実など、町民の皆さまが抱えている、さまざまな不安や問題をどのように解決していくべきかを調査し審議しています。

委員長 中村 義則

副委員長 古川 明

委員

細田 一男 杉原 正一
内山 菊敏

開発常任委員会



鍵田委員長

開発常任委

員会の担当する職務は、主に行政部門における「産業振興課」「まちづくり課」「ガス課」「農

業委員会事務局」に関する所管業務に属する事務の調査および議案、陳情などの審査を行います。

委員会において取り組んでまいりました主な事業は次の通りです。

- ・「海の駅九十九里」の指定管理者の選定経緯の確認
- ・「海の駅九十九里」の前に計画された多目的広場・観光公衆トイレの整備状況
- ・防災対策として近隣自治体が海岸近くに設置した「築山公園」の現地視察、津波対策工事にかかる防潮堤整備工事の現況把握

委員長 鍵田 貴俊

副委員長 高木 輝一

委員

谷川 優子 善塔 道代
古川 徹

議会運営委員会



高橋委員長

議会運営委員会は、多数の議員で構成される議会を円滑にしかも効率的に運営するために置かれる委員会であり、議長の諮問的な機関でもあります。

その協議結果については、議員はこれを遵守することになっております。

権限としては、次の事項に関する調査および議案、陳情などの調査となります。

- ・議会の運営に関すること
- ・議会の会議規則、委員会に関する条例などに関すること
- ・議長の諮問に関すること

委員長 高橋 功
副委員長 荒木かすみ
委員 石橋 和雄 佐久間 一夫
中村 義則 鎗田 貴俊

議会改革推進特別委員会



古川委員長

議会改革推進特別委員会は、平成29年10月31日議会改革等に関する調査研究を行うことを目的に設置され、議員定数、議員報酬、費用弁償、政務活動費および議員研修などについて議論を重ねてまいりました。

委員会において主に協議した結果は次の通りです。

- ・議員定数の削減（令和元年度選挙から現行16人を14人に減員）
- ・費用弁償の支給廃止（平成31年度から）
- ・議員報酬は現状維持、政務活動費（現在なし）は今後の検討課題 など

委員長 古川 明
副委員長 佐久間 一夫
委員 石橋 和雄 善塔 道代
杉原 正一 荒木かすみ
古川 徹 高木 輝一

鈴木征四郎議員 逝去



町議会議員、

鈴木征四郎氏（77歳）が、去る5月31日にご逝去されました。

告別式は、6月9日多くの皆さまが参列するなか、しめやかに執り行われました。

故鈴木征四郎氏は、平成7年9月に町議会議員に初当選され、自ら磨き上げられた識見と豊かな経験を生かし、これまで6期24年にわたり議会人として地方自治の推進に大きな足跡を残され、郷土の発展に尽くされました。

また、町議会議長、各種委員会委員長、山武郡市議会議長会会長などの重職を歴任され、町政運営の枢機に参画されました。

故鈴木征四郎氏の生前のご功績をたたえとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

町議会の役割ってなに？

町議会は、皆さんから直接選挙によって選ばれた町議会議員で構成されています。

町民の生活のいろいろな問題について話し合い、町政（町の仕事）をどのように進めていくか決める
ところですよ。このため、議会は「議決機関」と呼ばれています。

一方町長は、町議会の決定に基づいて町政を進めていきます。このような働きから、町長をはじめ、
教育委員会、選挙管理委員会、監査委員会などは「執行機関」と呼ばれています。

町民の代表として十分な活動ができるよう、いろいろな権限を持っています。

●議決（ぎけつ）

町議会のもっとも基本的な仕事です。町政にかかわる次のような重要な問題を町長が提案すること
に基づいて、決めることをいいます。

1. 条例（町のきまり）の制定（定めること）・改廃（改めること、やめること）など
2. 予算（町が仕事をするためのお金の使い方）の決定
3. 決算（予算が正しく使われたかどうか）の認定
4. 大きな契約の締結（契約を結ぶこと）など

●選挙と同意（せんきょとどうい）

議長、副議長や選挙管理委員などを選挙します。また、教育委員、監査委員などを町長が選任する
場合には、議会の同意が必要です。

●検査、監査の請求（けんさ、かんさのせいきゅう）

町の書類や計算書などを検査し、監査委員に監査をするよう求めることができます。

●調査（ちょうさ）

町の事務について調査することができます。必要な場合は、関係者の出席や記録の提出を求めます。

●請願・陳情の受理（せいがん・ちんじょうのじゅり）

議会に提出された請願や陳情を受理、審査し、議会として採択・不採択の意思表示をします。

●意見書の提出（いけんしょのていしゅつ）

町の公益に関することについて、その実現を図るため、国会や関係機関に意見書を提出します。

本 会 議

全議員で構成する議会の会議のことです。また、本会議には定例会と臨時会があり、いずれも
町長が招集します。

定 例 会

条例で定める回数が招集されるもので、九十九里町議会の場合は3月、6月、9月、12月の
年4回招集されます。

臨 時 会

必要があるとき、特定の事件に限り招集される議会のことです。

一般質問

議員が町政全般について、事務の執行状況や将来の方針などの報告・説明を求め、または質問
することです。定例会のみで行われます。

傍聴して みませんか？

本議会は、自由に傍聴することができます。ぜひ、お気軽にお越しください。
（一部年齢制限あり）

令和元年6月定例会 審議結果を公開

議案番号	上程された議案名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			高木輝一	鐘田貴俊	中村義則	古川徹	浅岡厚	荒木かずみ	内山菊敏	杉原正一	善塔道代	細田一男	佐久間一夫	谷川優子	高橋功	古川明	石橋和雄	
町長提出議案																		
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (平成31年度九十九里町一般会計補正予算(第1号)) 衛生費、民生費を増額し、総額51億8543万8千円とする	原案可決	×	○	○	○	－	○	欠	○	○	×	×	×	○	○	×	
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (九十九里町町税条例等の一部を改正する条例) 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う町税条例等の一部改正	原案可決	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	×	○	○	○	
議案第3号	令和元年度九十九里町一般会計補正予算(第2号) 児童福祉施設費、商工業振興費などを増額し、総額53億4280万3千円とする	原案可決	×	○	○	○	－	○	欠	○	○	×	○	×	○	○	○	
議案第4号	議会の議決に付すべき公の施設の独占的利用等に関する条例の一部改正 こども園運用開始に伴う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	－	○	欠	欠	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	九十九里町国民健康保険税条例の一部改正 地方税法施行令の改正に伴う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	－	○	欠	欠	○	○	○	×	○	○	欠	
議案第6号	九十九里町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	－	○	欠	欠	○	○	○	×	○	○	欠	
議案第7号	九十九里町介護保険条例の一部改正 介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令の施行に伴う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	－	○	欠	欠	○	○	○	×	○	○	欠	
議案第8号	九十九里町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	－	○	欠	欠	○	○	○	×	○	○	欠	
議案第9号	九十九里町ガス供給条例の一部改正 令和元年10月1日に予定されている消費税率の引き上げに伴う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	－	○	欠	欠	○	○	○	×	○	○	欠	
議案第10号	固定資産評価員の選任同意 平成31年4月1日の人事異動に伴う選任の同意	原案同意	×	○	○	○	－	○	欠	欠	○	○	○	○	○	○	欠	
議案第11号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議	原案可決	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	×	○	○	欠	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めること 任期満了となる委員を再任するもの	適任と認める	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めること 任期満了となる委員を再任するもの	適任と認める	○	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	
請願・議員提出議案																		
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択	×	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	
請願第2号	「国における2020年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択	×	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	
発議第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	×	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	
発議第2号	国における2020年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	×	○	○	○	－	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	

《追加議案》

町長提出議案																	
議案 第12号	契約の締結 九十九里町立九十九里中学校空調設備設置工事	原案可決	×	○	○	○	－	○	○	×	○	×	○	×	○	○	×
議員提出議案																	
発議 第3号	九十九里町議会委員会条例の一部改正 議員定数削減(2人減)に伴い3常任委員会を2常任委員会とする	原案可決	×	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 ※議長(浅岡 厚議員)は採決に加わりません。

子ども・子育て支援の充実

～令和元年度九十九里町一般会計補正予算を可決～

6月定例会

会期 6月4日～7日

令和元年6月定例会は、町長から提出された追加議案を含む12件、報告1件、諮問2件、請願2件、議員発議3件が審議され、全て原案通り可決、同意されました。

可決した主な議案

本定例会で可決された議案の中から、町議会が注目した内容を紹介します。

議案第1号

専決処分の承認を求めることについて(平成31年度九十九里町一般会計補正予算(第1号))

歳入歳出543万8千円を増額し、歳入歳出の総額を51億8543万8千円とするものです。

(歳出) 予防接種委託料87万8千円、風しん抗体検査委託料261万6千円、かたかいこども園グラウンド整備工事128万4千円

(歳入) 感染症予防事業費等国庫補助金163万7千円、財政調整基金繰入金380万1千円などを可決しました。

■専決処分とは

時間的に議会の招集を待てない緊急の場合などに、町長が地方自治法の規定により、議会に代わって意思決定をすることです。専決処分の後に、議会の承認が必要です。

議案第3号

令和元年度九十九里町一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出1億5736万5千円を追加し、歳入歳出の総額を53億4280万3千円とするものです。

(歳出) 【児童福祉施設費】

幼児教育・保育の無償化に伴うシステム改修委託料627万円、【商工業振興費】プレミアム商品券事業1億4122万1千円など

(歳入) 【地方特例交付金】子ども・子育て支援臨時交付金1316万1千円、【国庫支出金】プレミアム付商品券事務費・事業費補助金4122万1千円などを可決しました。

《追加議案》

議案第12号

契約の締結について

九十九里町立九十九里中学校空調設備設置工事について、一般競争入札により落札者が決定し、請負契約を締結するため、議会で可決しました。

○契約金額

6372万円(税込)

○契約の相手方

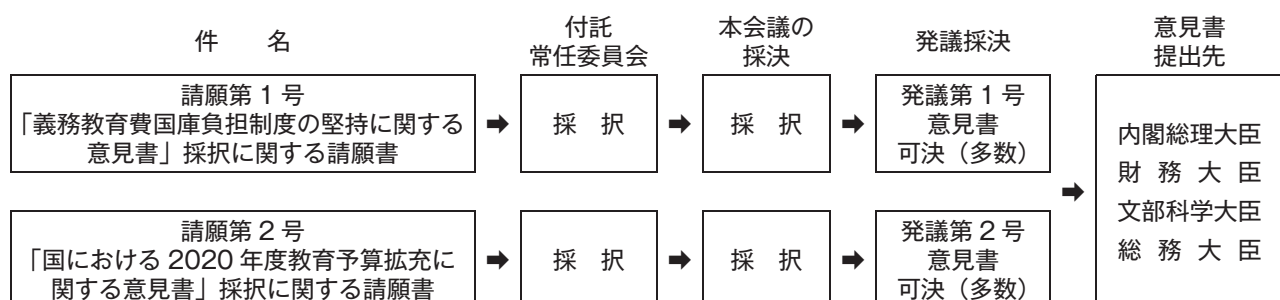
株式会社 小松土建

■契約の締結とは

5000万円以上の工事の契約を締結するには議会の議決を得る必要があります。議会の議決を得なければ工事に着手することはできません。

請願 2件を採択

6月定例会に提出された請願2件は、教育福祉常任委員会へ付託され審査されました。結果は下記のとおりです。可決された意見書2件は議長名で各関係機関へ提出しました。





九十九里町の ここが聞きたい

一般
質問

6月定例会

8人の議員が町政を問う



谷川 優子 議員 p9

- ◆交通弱者に対する公共交通対策
- ◆幼児教育・保育「無償化」
- ◆生活道路の舗装・補修

古川 徹 議員 p10

- ◆子育て支援「子ども医療費助成の拡充」
- ◆片貝小学校の老朽化に伴い
「小学校統廃合」の構想
- ◆子育て環境
「海の駅九十九里周辺多目的広場の整備」
- ◆高齢者の交通手段と交通事故防止対策
「乗り合いタクシー」

荒木かすみ 議員 p11

- ◆公共施設の利用促進
- ◆防潮堤
- ◆交通支援

杉原 正一 議員

- ◆平成30年度末に職員7名が退職したこと
- ◆憲法第15条2項すべて公務員は全体の奉仕者
であって一部の奉仕者でない【全体の奉仕者】
- ◆町の幼児人口
- ◆海の駅九十九里の利益還元
- ◆東千葉メディカルセンターの経営状況

善塔 道代 議員 p12

- ◆小中一貫校
- ◆がん検診の申し込み方法
- ◆確定申告の受付日程
- ◆空き家対策

高木 輝一 議員

- ◆東千葉メディカルセンターの取り組み方針
- ◆海の駅九十九里の運営状況と会計処理
- ◆九十九里沖洋上風力発電事業

鏑田 貴俊 議員 p13

- ◆ふるさと納税新制度への取り組み方針
- ◆特定健康診査の充実と健診データの活用策
- ◆津波対策として県が進める防潮堤設置工法に対する町の見解

細田 一男 議員 p14

- ◆町補助金の金額算定方法
- ◆県道飯岡一宮線の排水路整備状況
- ◆県道飯岡一宮線に架かる作田川架橋建設計画
- ◆東千葉メディカルセンターの運営状況
- ◆防災対策
- ◆防災会議

杉原正一議員、高木輝一議員については、質問内容のみ掲載しています。



谷川 優子 議員
たにかわ ゆうこ

交通弱者に対する政策は

問 免許返納後、高齢者が不自由なく移動できることが必要ですが、しかし現状では、返納後の高齢者は移動が制約されてしまっています。本町は交通弱者対策をどのように考えているのか。

答 【町長】 近年、高齢者による交通事故が多発しています。千葉県警察は免許を自主返納した高齢者に対し、支援を提供する協賛企業を募集しています。これにより自主返納した高齢者は、一部運賃料金が割引になるなど優遇措置を受けられますので、引き続き周知してまいります。

問

地域にあう小型の巡回バスやデマンドなどを走らせるような工夫が必要と思います。他の自治体ではすでに実施されています。病院、買い物、通学・通勤など、自治体単独で完結するのは難しいと思います。広域連携による「地域公共交通活性化協議会」など設置されているのか。

答

【町長】 公共交通網形成計画の作成、協議のための法定協議会です。現在、問題点および課題の抽出に努めているところで、協議会の設置は考えていません。

幼児教育・保育の「無償化」は

問

幼児教育・保育の無償化が予定されています。しかしその財源は消費税です。すでに保育料は所得に応じた傾斜配分になっていると思いますが、対象児童数と町の財政負担を伺う。

答

【町長】 こども園の入所児童数は221名です。そのうち無償化対象児童は、3歳〜5歳児

および0歳〜2歳児のうち住民税非課税世帯の180名です。ひと月あたり約200万円の減収を見込んでいます。

問

食材料費として3歳〜5歳児の副食費は保育料の中に含まれていました。あらたに副食費が個人負担となります。第3子の保育料をすでに無償化している本町では、食材料費の実費化によって利用者の負担はどのようになるか。

答

【町長】 これまでも、食材料費については、実費徴収または保育料の一部として保護者が負担してきたことから、無償化後もこの考え方を維持してまいります。

生活道路の舗装・補修は

問

脆弱な舗装構造と思われるポットホールやひび割れ、わだち割れなど、危険な箇所が多く見られます。区や住民から道路補修の要望数はどのくらいあるか。

答

【町長】 各自地区から挙げられている道路整備にかかる要望件数は、約370件です。このうち舗装、補修にかかる要望件数は、約70件です。

問

舗装・補修改善に向けての予算化は。

答

【町長】 これまでの舗装、補修工事は、国庫補助金を活用し実施してまいりました。今年度は、地方債を財源としたことから、今まで以上に改善率が上がると思われます。



生活道路上の亀裂



ふるかわ とおる 議員
古川 徹

子育て支援「子ども医療費助成の拡充」を

問 子ども医療費の助成を高校3年生まで拡充することについて、再三にわたりお願いしてきたが、その進捗状況を伺う。

答 【町長】 近隣自治体の取り組み状況をみて、本町においても助成の拡充に向け具体的な試算を踏まえ検討しています。

片貝小学校の老朽化に伴い「小学校統廃合」の構想は

問 小学校統廃合についてのアンケート調査を行ったということですが、どのような形で調査を

行ったのか。誰を対象にして調査を行ったのか。

答 【教育長】 今回、教育委員会が行ったアンケートにつきましては、将来にわたる九十九里町の学校施設などの教育環境のあり方を検討する資料とするために、3小学校の保護者や教職員および教育関係者にご協力をいただき行ったもので、小学校の統廃合に特化したものでございけません。アンケート調査の結果、統廃合は必要であるが42・22%と一番多い回答になりました。今後は、個別計画をつくり判断してまいります。

問 新校舎による充実した安全な教育施設整備および町の多目的利用も考えられます。また、今後の維持管理費もかかってくると思いますが、そのようなことも含めた構想について伺う。

答 【教育長】 現在、片貝小学校を含め新校舎建設計画はありません。今後は、学校関係者や教育

関係者による意見交換会などを開催し、地域住民のご理解、ご協力のもと意見をいただきながら、子どもたちの教育環境を主眼に置いた個別計画をつくり判断してまいります。

子育て環境「海の駅九十九里周辺多目的広場の整備」を

問 多目的広場公園の整備が遅れ、芝生の種をまき芝生がつくまで時間がかかっているということだが、保護者や子どもたちからいつになったらできるのか、2月、3月にできる予定じゃなかったか、そのような声も上がっています。進捗状況はどうか。

答 【町長】 多目的広場の整備は、価格面や土壌、気象条件などを考慮し、道路のり面や河川の堤防などに利用されている3種混合種子を採用しました。種を植えた後の気温が低かった影響を受け、生育が遅れており、そのことから遊具の設置には至っ

ていない状況でございます。なお、遊具については完成しており、今後の生育状況を確認しながら設置いたします。

高齢者の交通手段と交通事故防止対策「乗り合いタクシー」を

問 高齢者の交通手段として、デマンド（乗り合い）タクシーの取り組みは進めてくれているのか。また、高齢者による交通事故が多発しているなか町の対策は。

答 【町長】 乗り合いタクシーの取り組みも含め検討しています。今年度は、社会福祉協議会の高齢者外出支援事業に車両更新費用を補助し支援事業を機能強化します。高齢者の交通事故防止対策は、東金警察署や交通安全協会と連携し、交通安全教室や講話を実施、運転免許証自主返納の推進や危険箇所へカーブミラーを増設して、交通事故防止対策に取り組んでまいります。



荒木 かすみ 議員

公共施設の利活用を

問 真亀川総合公園の施設利用を広げるため、児童から高齢者まで使いやすく集まりやすい場所へと、全年齢の使用に耐える見直しの考えはあるか。

答 【町長】 公園施設とつくも学遊館は、ともに生涯学習施設として各種同好会、親子で利用できる子育て支援センター出張ひろばや高齢者の集いの場として「いきいきサロン」など、小さな子どもから高齢者まで幅広くご利用いただいております。社会状況の変化を踏まえ、法令などの範囲内で町民の皆さまが都市公園を柔軟に利用できるよう運

営協議会などで検討してまいります。

問 旧オリゾンテの利用拡大のためにレストラン以外の民間利用を検討しているか。

答 【町長】 レストラン以外での民間活用についても検討を進めておりますが、この施設は都市公園内に位置していますので、都市公園法で認められる範囲内の活用手法について引き続き検討してまいります。



漁港区域の安全対策を

問 漁港区域内の防潮堤の工事が遅れているが進捗状況は。

答 【町長】 千葉県銚子漁港事務

所に確認したところ、漁港区域内の作田川左岸側、津波対策事業は約430m完了。右岸側、片貝海岸隣接部は210mの区間が工事施工中です。漁港周辺については、地域住民との合意形成を図り理解が得られるよう務めるとのことです。

問 防潮堤の今後の予定は。

答 【町長】 海岸部の防潮堤の整備については、今年度までを復興事業期間として工事が進められています。津波対策事業が早期に完了するよう、あらゆる機会を捉え県へ強く働きかけてまいります。



交通支援対策は

問 免許返納者や高齢者など、交通支援が必要な方への取り組みはどのような対策ができるのか。



高齢者外出支援車

答 【町長】 免許返納者には路線バスなどで一部割引の優遇措置があり、高齢者には高齢者外出支援、障がい者には、福祉タクシー事業を実施しています。

問 免許返納は、買い物、病院への交通不便を懸念して返せないという声もあります。タクシーの初乗り運賃補助やバス割引券の補助など、交通不便の方へ補助策が必要ではないか。

答 【町長】 引き続き本町にある対策や取り組みを調査研究しながら交通支援対策を進めます。



ぜんとう みちよ 議員
善塔 道代

小中一貫校

問 児童数が減少するなか、小学校の統合をどのように考えているか。

答 【教育長】 個別計画の策定に向けて必要となる基礎資料の収集を行っており、小学校の保護者と教職員などにアンケートを実施しました。子どもたちの教育環境を主眼に置いた個別計画を策定し、判断してまいりたいと考えています。

問 アンケート調査の結果は。

答 【教育長】 514名の方から回答をいただきました。その中

から「現状で、このまま少子化が進行した場合、将来的に小中一貫教育を考えるべきだと思いますか。」との質問に対し、「思う」が53・50パーセント、「思わない」が44・36パーセント、「無回答」が2・14パーセントでした。

問 小中一貫校を目指す考えは。

答 【教育長】 現在のところ考えではありませんが、意見交換会などのなかで今後検討してまいります。



がん検診の申し込みは

問 乳がん・子宮頸がん検診の受診券発行は。

答 【町長】 今年度の取り組みと

いたしましては、乳がん・子宮がんが最も発症しやすいとされている40歳～44歳の女性全員に受診勧奨通知を送付し、勧奨を行ったところです。

確定申告の受付日程

問 受付期間、土日への拡大を。

答 【町長】 平成30年分における確定申告書の提出件数は3148件であり、その約半数が町の申告会場での受付となっております。町の申告会場での割合が高いことから、今後、申告の状況などを踏まえ、受付日程について検討してまいりたいと考えています。

空き家対策は

問 空き家等対策計画の策定はいつ頃できるか。

答 【町長】 空き家などに関する対策を総合的かつ計画的に実施するための計画であり、その策

定は町の責務でございます。町では、本計画を来年度中の策定に向け、今年度は現地調査や意向調査の内容を分析するとともに「空き家等対策協議会」を設置し、計画の策定および実施に関する協議を進めてまいります。

問 空き家バンクの登録状況は。

答 【町長】 平成29年3月の制度開始から、これまでに5件の物件登録がありました。そのうち2件は売買契約が成立、現在の登録は2件です。今後、登録状況は増える見込みです。引き続き空き家バンク制度の周知を図り、移住・定住につながるよう努めてまいります。





たかとし 貴俊 議員
や り た 鑑田

ふるさと納税新制度への取組み方針は

問 返礼品数を今後増加させるなど、さらに充実させる考えはあるか。

答 【町長】 返礼品は、昨年度より19品目増加し、現在47品目となっており、さらに充実させていく考えです。

問 現在3つの納税サイトと契約しているが、今後もこれらを継続するのか。

答 【町長】 昨年度、ポータルサイトを3サイトに増やしたところ、

寄附額が増加したので、サイトを増やすことは一定の費用対効果があると認められます。従って、今後も3つの納税サイトを活用して事業を進めてまいります。

問 ふるさと納税に関する「寄附者への報告」と「運用状況の公表」は。

答 【町長】 今年度、寄附者への報告および運用状況の公表として、利用いただいているポータルサイト、町ホームページおよび町広報紙への掲載を予定しています。

特定健康診査の充実とデータの活用策は

問 受診率の向上策は。

答 【町長】 特定健康診査については、対象者全員へ受診券の送付、広報紙やホームページへの掲載などを実施し、受診率の向上を図っております。

今年度、新たに人工知能を用いて対象者の特徴を分析、タイプ別に受診を促すメッセージ性を持たせた「勧奨通知」を送付し、受診意欲の向上を図ります。

問 健康ポイント事業などの各事業成果を町民の健康データにいかに関与させ把握するか。

答 【町長】 健康ポイント事業は、国民健康保険・被保険者の健康意識向上と、特定健診の受診などへの動機づけや定着化を目的に今年度から始めました。

特定健診の結果は、特定保健指導の実施とともに、効果的かつ効率的な保健事業を実施するためのデータヘルス計画基礎資料として活用し、町民の一層の健康保持と増進を図っているところです。

津波対策として県が進める防潮堤設置工法に対する町の見解は

問 土堤にコンクリート被覆が必要ではないか。

答 【町長】 現在、県では防護高

さの確保を優先し、土堤の工事を進めているところです。町としては、堤防を越える津波に対する粘り強い構造とするためには、コンクリートなどで被覆する必要があることから、現在の工事完了後に早期の実現を県に要望してまいります。

問 海岸線の魅力を生かすため、防潮堤頂上部を歩行可能にする考えは。

答 【町長】 現在土堤の頂上部は、幅が3mあり、2m幅の舗装が計画されており歩行は可能です。

問 将来的に防潮堤周辺に官民で植栽を行い、自然との調和を残す考えは。

答 【町長】 強い潮風を受けるとともに、地下水位が高い海岸線という生育環境の問題や植栽後の維持管理などの観点から、今後の検討課題であると考えます。



ほそだ かずお 議員
細田 一男

県道飯岡一宮線の排水路の整備状況は

問 県道飯岡一宮線の排水路の悪臭対策は。

答 【町長】 悪臭対策については、産業道路を所管する千葉県山武土木事務所において、昨年度までに、粟生地先々片貝・須原地先までの900m区間について、清掃を行っております。またこの対策に併せて、町は海水循環施設を整備し、粟生納屋地先の分水嶺地点に汲み上げた海水を放流し、悪臭の主要原因である生活雑排水などの滞留を防いでおります。引き続き排水路清掃の要望を県へ働きかけてまいります。

県道飯岡一宮線に架かる作田川架橋の建設計画は

問 県道飯岡一宮線に架かる作田川架橋建設計画の、その後の進捗状況は。

答 【町長】 昨年11月、小関納屋地区に隣接する地権者のご意見を伺ったところであり、これを踏まえ、県は検討を進めていると聞いています。

東千葉メディカルセンターの運営状況は

問 東千葉メディカルセンターの運営状況については、県から財政追加支援は受けられたが、その後の支援状況はどのように考えているのか。

答 【町長】 県では、東千葉メディカルセンターに対し、人的支援や財政的支援などの包括的支援を行うとしております。今回の追加財政支援も、この包括的支援の一環と認識しております。このため、追加財政支援による

財務体質の改善が図られたとしても、なお資金不足が生じるなど不測の事態に備えて、設立団体として県と協議を継続してまいります。

防災対策は

問 防災対策として、片貝漁港内に防潮堤の建設計画が進められているが、その後の進捗状況は。

答 【町長】 海岸部の津波対策においては、防護高さの確保を優先として、今年度までを復興事業期間として、順次工事が進められているところです。町は引き続き県に対して津波対策事業が早期に完了するよう強く働きかけてまいります。

防災会議は

問 九十九里町の防災会議の運営状況は。

答 【町長】 本町の防災会議は、災害対策基本法第16条の規定に基づき、九十九里町地域防災計

画の策定および推進のために設置されています。東日本大震災をはじめとする国内で発生した大災害の対応や教訓から、国および都道府県では防災計画の修正が行われました。これを受け、町地域防災計画の国、県との整合や改定を行うため、九十九里町防災会議を平成23年度より平成27年度までに合計4回開催しました。

問 九十九里町の地域防災計画は。

答 【町長】 地域防災計画とは災害対策基本法第42条の規定に基づき、市町村防災会議が作成する計画です。この計画は、大規模災害から住民の生命、身体および財産の保護や被害の軽減を目的とし、国の防災計画および県地域防災計画と整合性を図るとともに、地域の特性・環境に応じた計画として作成されています。町は地震・津波・風水害などを想定し、防災関係機関と連携、住民の協力のもとに予防対策および災害対策を進めていきます。

開発常任委員会

海岸線に工事が進む

防潮堤などの現地を視察

4月17日、委員会活動の一環から本町の海岸線に千葉県が津波対策として工事を進める防潮堤などについて、その現況と進捗状況を視察しました。

当日は、山武土木・銚子漁港両事務所長および担当者のほか、本町からは大矢町長・佐々木副町長をはじめ担当課長、また議会側からは浅岡議長のほか開発常任委員会メンバーおよび多数の議員が参加しました。

また現地視察後は、中央公民館会議室において、両事務所長以下県担当者とは本町行政担当者、参加した議員らとの間で、意見交換会の場を設け、疑問点などについて活発な情報交換を行いました。

参加議員からは、工事計画の見通しが不確定の箇所や、工期の遅れなどを懸念する声があり、今後とも工事の進捗を注視するとともに、必要に応じ地元住民の要望な

どを県当局に申し入れていくことになりました。



真亀橋付近で県担当者から説明を受ける参加者

議会行政視察

令和元年5月16日～17日

今回の行政視察は、静岡県浜松市「小中一貫校の取り組み」と「沿岸域防潮堤整備」の視察を目的としたものでした。

小・中一貫校

庄内学園の視察について

先進事例として浜松市庄内学園を視察してきました。庄内学園は

開校まで8年という歳月を要したと説明を受けました。本町が小・中一貫校に取り組むことになれば、保護者と住民の理解を得るのにはある程度の年数がかかると思われます。本町も生徒数が減少しているなか学区の見直し・検討が求められています。

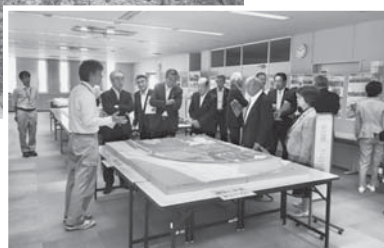
九十九里町にあう教育事業を進めていかなければならないとの思いを強くしました。



沿岸域防潮堤整備の視察について

砂浜が長い浜松市の防潮堤の工事方法は、土砂にセメントを加え固めるCSG工法が用いられるなど強固なものでした。

また、浜松市の防潮堤構造は、環境を大切に盛土・植林するなどして素晴らしい構造でした。それに比べると本町の防護壁は低いよ



うに思われました。津波は自然災害ですが、人命を第一としての防護施設・津波避難道路の整備を進めていく必要があります。本町は海に面する町として地震、津波の被害が大きいと思われます。

災害対策には行政だけではなく町民の理解協力が得られるように努力し、今回の視察で得た知識を今後の防災対策に生かしていきたいと思っています。

※CSG工法

砂と小石などにセメント、水を添加し簡易な混合設備により製造される材料、日本で生まれた高度な技術。

議会活動日誌

2019年4月～6月



4月	2日	城西国際大学入学式（東金市）
	4日	転入教職員合同着任式
	8日	九十九里中学校入学式
	9日	九十九里町内小学校入学式
	10日	かたかいこども園開園式・町内こども園入園式
	17日	九十九里町ダイヤモンドクラブ連合会総会／議会広報特別委員会 町内防潮堤など視察
	22日	例月出納検査
	23日	九十九里町自治区連絡協議会総会
	24日	片貝・作田地区社会福祉協議会総会
5月	1日	九十九里町海開き式
	9日	国民健康保険運営協議会
	10日	議会広報特別委員会
	12日	豊海地区社会福祉協議会総会
	13日	JR東金線複線化促進協議会定期総会（東金市役所）
	16日	九十九里町議会行政視察（静岡県浜松市）
	17日	
	20日	例月出納検査
	21日	九十九里町ふるさとまつり実行委員会総会／山武郡市議会議長会臨時総会（東金市）
	22日	九十九里町商工会通常総会／緊急消防援助隊用無償使用車両お披露目式典（消防本部）
6月	24日	千葉県町村議会議長会第1回定例会及び政務研究会（千葉市）
	25日	豊海小学校運動会
	27日	議会運営委員会／議会全員協議会 議会広報特別委員会
	28日	真亀川改修期成同盟会通常総会（東金市）／山武地域医療協議会総会（消防本部）
	30日	東金警察署管内防犯組合連合会定期総会（東金市役所）
	1日	九十九里町文化団体連絡協議会総会／山武消防フェスタ2019（消防本部）
	4日	6月議会定例会（初日） 教育福祉常任委員会／議会改革推進特別委員会
	5日	6月議会定例会（2日目）／議会運営委員会 九十九里町生涯学習推進協議会
	6日	九十九里町ボランティア連絡協議会総会
	7日	6月議会定例会（3日目）
	12日	九十九里町議会だより研修会
	16日	第41回山武消防ポンプ操法大会（山武市）
	20日	例月出納検査及び財務書類分析報告書・固定資産の確認
	23日	第43回通常総会九十九里町水産加工業協同組合
	27日	作田川改修期成同盟会通常総会（山武市）
	28日	主要地方道飯岡一宮線バイパス建設促進期成同盟会総会／ガス課決算審査



5/16～17 町議会行政視察



6/12 町議会だより研修会

編集後記

「議会だより」創刊に向け、限られた時間と紙面のなかで多くの試行錯誤がありました。「原稿がなかなかあがらない」、「校正が納得できない」などの意見もでしたが、無事に編集を終えることができました。

次号はもっと住民に親しまれ、心待ちにしたいだけの「議会だより」の作成を目指したいと思います。

創刊にあたり、写真の提供の協力をいただきました写友会・中村隆久会長に心から感謝を申し上げます。

（委員長 谷川 優子）

●議会広報特別委員会委員

委員長	谷川 優子	副委員長	内山 菊敏
委員	高橋 功	細田 一男	
	中村 義則	鐘田 貴俊	

千葉県町村議会議長会 自治功労者表彰受賞

令和元年5月24日に開催された千葉県町村議会議長会定例会において、町議会議員として11年以上在職し、地方自治の発展と振興に尽力された功績により、杉原正一議員が表彰を受けました。



**9月定例会は9月27日（金）
開催予定です。**